

2024年9月26日

箱枕や布団など「睡眠」関連の道具や「夢」に関する資料を展示
帝塚山大学附属博物館 第18回企画展示
「眠具 -ねむりの道具と文化-」
9月30日(月)～11月2日(土)

帝塚山大学附属博物館(館長:清水昭博 奈良市帝塚山7-1-1)は、9月30日(月)から11月2日(土)まで、第18回企画展示「眠具 -ねむりの道具と文化-」を開催します。

人間にとって必要不可欠な睡眠。先人たちは、安眠を得るために多種多様な道具を考案してきました。また、就寝時に見る「夢」に神秘性を見出し、文学作品や美術作品などで「夢」をさまざまな形で表現してきたのです。

今回の企画展示では、附属博物館が所蔵する阿武山古墳玉枕の復元品(牟田口章人客員教授考案/7世紀末頃)や磁州窯(河北省磁県彭城鎮周辺)で製作された陶枕(中国・北宋時代)のほか、10個の枕が収納された客人用の枕箱(天保10年/1839)など15点(予定)を紹介し、睡眠にかかわる道具類から「睡眠」に関連する生活様式の変遷を考察するとともに、同時に展示する宝船図などの夢に関する資料で、意識のない時間を人々がどのように捉えていたかを探ります。



(左)阿武山古墳玉枕の復元品(7世紀末頃) (右)枕箱(天保10年/1839)

第18回企画展示「眠具 -ねむりの道具と文化-」

【展示／開催期間】 9月30日(月)～11月2日(土) 午前9時30分～午後4時30分

【休館日】 日曜日 【入館料】 無料

【帝塚山大学附属博物館】 TEL:0742-48-9700 FAX:0742-48-8783

※開催日時に変更などが生じる場合はHPなどで随時ご案内いたします。

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本件に関する
お問合せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimutezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

